

第15回 記録映画アーカイブ プロジェクト研究上映会のお知らせ

第15回目は、岩波映画製作所のアーカイブから、文化大革命の最中に中国で撮影された貴重なドキュメンタリー映画を上映いたします。

日時:2024年3月9日(土)14:00-16:40(13:30開場)

会場:東京大学本郷キャンパス ダイワユビキタス学術研究館 3F 石橋記念ホール

地図 https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_14_04_j.html

定員:100名(参加無料・当日先着順・申し込み不要)

※満員の際にはご入場頂けませんので事前にご了承ください。

上映:4K版『夜明けの国』(1967年/カラー110分)

(製作;高村武次 脚本;吉原順平 監督;時枝俊江・坂口康 撮影;藤瀬季彦・渡辺重治)

お話し:坂口康(映像プランナー、本作助監督) -時枝俊江監督の希望と挫折

「夜明けの国は」1966年夏から中国東北部(旧満州)を撮影したフィルム作品です。フィルムは35ミリイーストマンカラーネガフィルムを使用、カメラはアリフレックスでした。撮影後58年が経過しているネガは退色が進んでおり複製の際には色彩補正が必要です。基準となる完成時の色彩を記憶しているスタッフがいないと正確にオリジナル時の色彩に戻せません。

幸いスタッフで唯一存命されている坂口康(当時の助監督)さんの立会で4K スキャンをしました。

今回、国立映画アーカイブで2000年に複製された35ミリプリントの「夜明けの国」が上映されます。同一作品をデジタル版とフィルム版を比較する良い機会となります。

国立映画アーカイブでのフィルム版「夜明けの国」上映予定

- 2024年3月14日(木) 3:30 PM
- 2024年3月15日(金) 7:00 PM
- 2024年3月20日(水) 4:00 PM

*尚、会場の都合で4K動画をダウンコンバートし、Blu-ray再生にて上映いたします。

主催:記録映画アーカイブ・プロジェクト(東京大学大学院情報学環丹羽美之研究室)

お問い合わせ:記録映画保存センター(運営窓口)

Tel: 03-3222-4249: center_otoiawase@kirokueiga-hozon.jp